

# あの手この手

あの手この手のマークの間のSは solution(解決)のSです。

第159号 2020年10月10日 大和市民活動センター[拠点やまと] 発行



ベテルギウス玄関  
10月6日の生け花

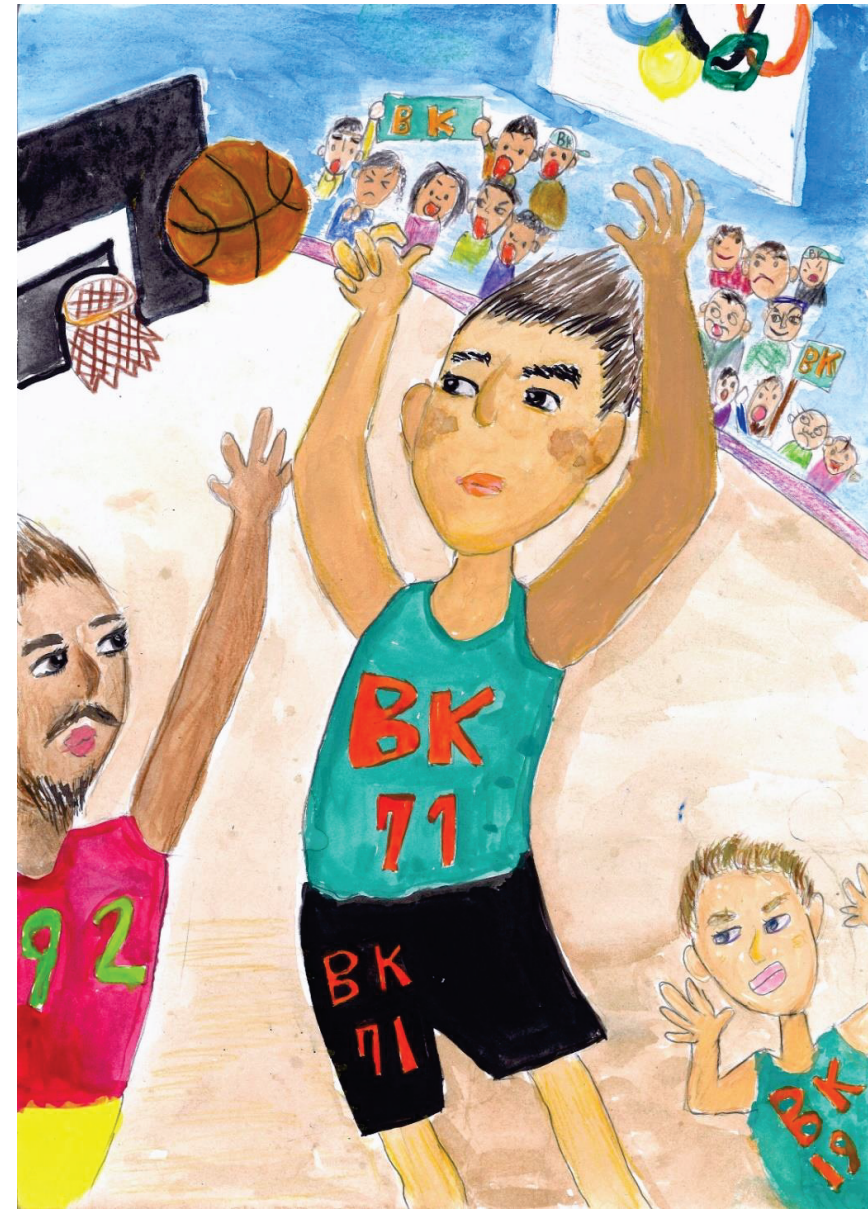
表紙絵は  
「やまと国際フレンドクラブ」主催の  
やまと国際アートフェスタ 入賞作品を  
掲載しています。

今回のテーマは  
“2030年の世界とわたし”

フレンドなかよし賞 受賞  
題名 「シュートを決める自分」  
飯野 皓介さん  
文が岡小学校2年

飯野 皓介さんからの メッセージ

しょうらいバスケのせん手で  
オリンピックに出たいです。  
練習をがんばりたくて、  
この絵をかきました。



## オンライン-ZOOM セミナー 第91回 共育（ともいく）セミナー 10月24日（土）13:30~15:00（自宅からの参加）



泉の森を水源とする「引地川」  
清流を戻しつつも  
川に落ちているゴミはいつもいっぱい！

清掃活動を通して  
なぜゴミが こんなにあるのか？  
ゴミが落ちていると どうなるのか？

ZOOM を通して  
わたくし 五味（ごみ）がゴミの話をします。

お問い合わせ：大和市民活動センター

## F M やまと

～やまとっこ☆みつた～ 再開します！

10月20日（火）9:00～「引地川水とみどりの会」を  
お迎えして登録団体の活動報告～やまとっこ☆みつた～  
が久しぶり 再開の段取りとなりました。

毎月（1・3・5）奇数週 9 時からの 1 時間  
放送で市民活動をご紹介していましたが、この新型コロナウイルスの影響  
で第370回（3/31）から 半年以上のご無沙汰をしております。

次回（11/3）は「NPO 法人フィット・  
フォー・マザー・ジャパン」の小林さん  
この環境下でのご苦労、体験話を各々  
の活動を通して語ってくれます。



パーソナリティ  
ジョニーさん

## TSUBASA インタビュー 最終回 「サポーター 尾畑 翼さん」

～ サポーターとして関わって見えたもの ～

今年2月から大和市民活動センターにサポーターとして参加している尾畑 翼さん。  
広報紙「あの手この手」では「TSUBASA インタビュー」を6月号から9月号まで4回に  
渡り担当し、登録団体の活動を紹介しました。  
今回は「逆さインタビュー！」ということで、尾畑さんにお話を伺いました。



尾畑 翼さん  
国際基督教大学教養学部 アーツ・  
サイエンス学科に在籍する大学3年生

### ●大和市民活動センターを知ったきっかけは？

大学1年の頃、怪我のリハビリを  
兼ねたサイクリング中に偶然ベテル  
ギウスに足を踏み入れて、館内に置  
いてあるイベントチラシを見て興味  
を持ちました。

### ●初めはボランティア参加希望でした。その参加理由と後の感想は？

環境保全団体の長期ボランティア  
参加を決めていました。その準備の  
為、これまで障がいを持つ方の為のボ  
ランティアをしたことがなかったの  
で視覚障害者団体サウンドテーブル  
テニスクラブの練習に参加しました。  
視覚に頼らない分、声や音を通じたコ  
ミュニケーションが豊かなことを知  
り、新たな発見がありました。これか  
ら機会があれば、こういう地域の活  
動を多くの人に伝えたいし、ボラン  
ティアに参加したいと思っていました。

### ●ボランティアからサポーターへ

ボランティア参加した団体の方に  
言われた言葉が強く印象に残ってい  
ます。それは「君が優先することは学  
業だよ。今はこの活動を知っていてく  
れるだけでいいんだ。」その方の人と  
しての魅力と器の大きさに感銘を受  
けました。

地域で活動する方々の取組みをも  
っと知りたい。そしてそれを自分の文  
章で表現して地域に広めたいと思い  
センターの方に相談しました。

### ●サポーターとして参加して

広報誌「あの手この手」の ZOOM  
インタビュー記事やインスタグラムの  
作成など、自分の提案を受入れてもら  
えたことが嬉しかったです。特にインタ  
ビュー記事は自分のような大学生が任  
されているのかと思いましたが、普通  
の学生生活では出会えないような方々  
とお会いする機会になりました。

### ●「TSUBASA インタビュー」について

今回は4つの団体にインタビューさ  
せていただきました。どの団体も予備知  
識がなかったので、まず団体を知る為  
にHP、ブログ、SNS から情報を集め、自  
分が知っていることと知らないことを明  
確にしました。これまで知識がなかった  
NPO 法人についてはそれに関する色々  
な本を読み、理解を深めてからインタ  
ビューに臨みました。

団体の活動紹介だけでなく、限られた  
紙面で伝えたいことをいかに工夫して  
表現するか、記事の組立については普  
段から読んでいた新聞や小説、雑誌か  
らヒントを得ました。インタビューの  
日程計画や質問項目を整えてインタ  
ビューに臨み、その後はセンターの方  
々と相談を繰り返し、期日までに記  
事を作成しました。僕自身初めての試  
みで苦心しましたが、これが毎回ト  
レーニングとなり段々実力をつける  
ことが出来たのではないかと思っ  
ています。

基本的に質問項目に沿って話を伺  
う姿勢を大事にしていたのですが、そ  
れだけでなく会話の中から生まれた  
話が広がっていくことも経験しまし  
た。ZOOM 画面の中であって心と心  
が繋がる瞬間がある。そういった人  
との間に生まれてくるものを僕は  
大切にしたいと思っています。

### ●センターへの想い

ベテルギウスを訪問するまで大和  
市民活動センターのことや、地域で  
これだけ多くの団体が市民活動をし  
ていることを知りませんでした。こ  
れらの情報をHP、SNS 等を活用し  
幅広い年齢層に届けることで活動  
の輪が広がることを願っています。

### ●秋からリモート授業だけでなく実際に授業も始まるそうです

復学後も地域で活動している方々  
がいることを忘れずにいたい。多  
くの方々と出会い、話を伺ったお  
蔭で社会を見る目が変わったと思  
います。

大学での学びと地域で活動した経  
験の結びつきを大事にすることで、  
社会の役に立ちたい。頑張る人に  
耳を傾け、悩む人に共感できる人  
になりたいし、一緒に頑張って問  
題に取り組めるような環境作り  
に携わりたいと思っています。

### ★★★

どんな質問にも真摯に向き合い、  
快く答えてくれた尾畑さん。「あ  
の手この手」編集会議では的確な  
意見や新しいアイデアの提案など、  
常に新しい風を吹き込んでくれ  
ました。

趣味は「マラソン、キャンプ」さ  
すが元陸上部だけあってアクティ  
ブです。最近ではトロンボーンを  
始めるなど趣味の範囲が広がっ  
ているようです。

これから就活と同時進行の卒業  
論文の為に、かねてから関心を持  
つ「多様な生物との共生」をテー  
マに学内に生息するアライグマの  
生態の研究に取り掛かるとのこと  
で、ますます忙しい学生生活を送  
ることになります。

そんな尾畑さんに3年後は？と伺  
うと、「社会人になってもスポーツ  
や自然散策好きは変わらず、自然  
と人間の共生を実現するべく努力  
を重ねている姿が頭に浮かびま  
す」なんと頼もしい回答！まっす  
ぐでしなやかな感性はそのまま  
でありながら、きっと一回り成長  
した姿を見せてくれるでしょう。  
サポーターとしての活動の感謝  
とともに大きなエールを送りま  
す。（辺見）



## 大和市民活動センターから展示コーナーのご紹介

団体・個人の活動を紹介することで みなさんの活動の成果を見て・聞いて・知ってもらいましょう！



**皆さんからの感想**（掲示わきの“ふせん”を貼ってね。）  
9/1～9/15「吉浜 学（大和市民活動センター）」

- ＜東京都 すみだ水族館＞
- クラゲが青や赤紫に光っていて、とても幻想的で美しいと思います。
- クラゲ只々美しい。大船フラワーセンター他の花も素敵だけど、蓮もすてき。山梨に行きたいー。
- クラゲがきれいでした。コロナの中、出かけられない中ありがとうございました。
- 幻想的な世界をありがとう
- かわいいクラゲの群れ、色も鮮やかでいいです。伸び伸びしている所もいいです。幻想的
- ＜大船フラワーセンター＞
- 水辺に緑が命の芽吹きを感じられ素敵な写真ですね。
- 蓮 真っ暗な所にボツンと三輪 映えますねー。
- きれいな写真をありがとう。蓮の花きれい
- ＜山梨県 大石公園＞
- ものすごく綺麗に山がでている時によく写真を撮ったなと思いました。
- 手前の緑と富士山頂を囲う雲の白さのコントラストがはっきりしていて富士山の美しさを際立たせるのが良いと思う。
- ＜その他＞
- コロナで外出できない中、少し外出した様な気分になりました。キレイな写真をありがとうございました。
- とても綺麗な写真をありがとう。

**皆さんからの感想**（掲示わきの“ふせん”を貼ってね。）  
9/16～9/30「切り絵の友」

- 見ているだけで楽しくなりますね。ステキな作品をありがとうございます。
- 「宮ノ下駅にて」は、鉄道ファンとしてひかれます。レールの質感等も手を抜かずよく表現されてると思います。
- 細かい所や色づかいがとても綺麗です。凄いですね。
- こんな時だからこそ頑張れー
- 全部のクオリティが高くてびっくりしました。こういう作品がもっと増えればいいな。応援しています。
- 「切り絵」のイメージが変わりました。立体的でステキです。展示コーナーいいですね。ホッとします。
- 体験させていただいたことがあるので、作品の素晴らしさが、ヒシヒシとわかります。切り絵の奥の深さ、出来上がった時の感動、思い出します。また体験したいな～
- 本物の様に立体感があります。手の凝った作品でおどろきです。
- Thank you very much.

### 10月の展示予定

10月上旬「吉浜 学（大和市民活動センター）」  
10月下旬「神奈川探龍倶楽部」

★展示コーナーの利用については  
大和市民活動センター にお問合せ下さい。

### 初心者 ZOOM 講座を開催しました

(9/24,28、10/2,7 全4回、各回内容は同じ)

受講人数を3名とし、密を避けての開催でした。  
最初は戸惑いながら zoom のインストールをしましたが、最後には zoom の操作、チャットなどを覚え、退出から再度入室するところまで出来ました。

今回は参加者としての ZOOM 講座でしたが、早くも団体活動に活かすために、今度はホストの練習もしたいと皆さんとても積極的でした。

センターもご要望に応えられるよう、ホストの講座開催に取り組みます。



9月5日（土）はレ

「センター」のある日ある時

「駆除対象の外来種です…」それを聞いてもなかなか納得のいかない…愛らしい可憐なユリの話。ベテルギウスに“シルバー人材センター”があり、植物にとっても詳しい人が何名もいます。庭のノッポなユリは“タカサゴユリ”だと分かりました。図鑑では2m位とありますが、毎年記録している我が家のは3m29cm「ギネスものだね♪」に気を良くしていました。台湾の“タカサゴ族”に倣ってかな？とは思いつつ、お目出たい「高砂ユリ」と勝手に命名していました…みんな違っていました。沖縄の方言の「タカサング」が語源で台湾→19世紀 UK→日本には1924年にもたらされた…異常な繁殖力の駆除対象の植物と説明を受けました。でもやはり「高砂ユリ」なのです、頭の中ではいつまでも…望月



### 令和3年度

「キリン・福祉のちから開拓事業」公募助成  
～全国や広域にまたがり長期的な視点で福祉の  
向上を目指す団体を応援するプログラム～

助成対象となる事業  
障害者福祉分野、高齢者福祉分野、児童・青少年健全育成分野、地域社会福祉分野のボランティア活動を、長期的な視点に立って全国や広域にまたがり実施している、または活動しようと考えている次のような団体に対して助成します。※ここでの「ボランティア活動」は、自発的・自主的・利他的に行われる無償の活動を指します。

- (1)障害者の福祉向上に関わるもの
- (2)高齢者の福祉向上に関わるもの
- (3)児童・青少年の福祉向上に関わるもの
- (4)地域社会の福祉向上に関わるもの

期間：～10月31日（土）当日消印有効

お問合せ：TEL：03-6837-7013

<https://www.kirinholdings.co.jp/foundation/subsidy/r3/fukushi.html>（公益財団法人キリン福祉財団）



### 2021年度日本郵便年賀寄付金配分

お預かりしました寄付金は、総務大臣の認可を経て、法律で定められた10の事業を行う全国各地の多くの団体に配分され、地域および社会の発展や環境保全に大きく貢献し、果たしてきた役割は非常に大きいものと考えています。配分助成事業（1）配分事業分野 配分事業は次の七つの分野とします。

ア 一般枠

(ア) 活動・一般プログラム (イ) 活動・チャレンジプログラム (ウ) 施設改修 (エ) 機器購入 (オ) 車両購入  
イ 特別枠

(ア) 東日本大震災、平成30年7月豪雨、令和元年台風19号および令和2年7月豪雨の被災者救助・予防（復興）

(イ) 新型コロナウイルス感染症の予防・拡大防止

期間：～11月6日（金）（当日消印有効）

お問合せ：日本郵便株式会社 総務部内 年賀寄付金事務局 TEL：03-3477-0567

[https://www.post.japanpost.jp/notification/pressrelease/2020/00\\_honsha/0831\\_01.html](https://www.post.japanpost.jp/notification/pressrelease/2020/00_honsha/0831_01.html)（日本郵便株式会社）



### スタッフのつぶやき



宅急便でお米が届いた。小柄な女性が肩に背負って片手で担いで来た。玄関から運ぼうとしたら手が切れる様に重い！半俵30Kgの表示にまた驚いた。早速お礼の電話を…送り主はニコニコ顔 70代のおばあさん。「いいさ、いいさ！もっと送って～けど、ありゃ～私が持てる限度で！」 望月

庭、草引き一巡目を終えたのは・・・いつだったか。8月の猛暑にバテたのは人間だけだったよう。9月には少し手入れをと思いつつ何もできずに早や10月。日の入りも随分早くなった。明日、明日と延ばしていると今月もすぐ終わりそう。トホホ… 櫻井

オリンピックが延期になって、ボランティアにも来年の意向確認がきていた。そのまま放っておかれたが、ここにきて活発化してきた。立て続けにZoomを使った学びあい/教えあいの交流会。モチベーションが上がってきた。梯子外さないでよ～おねしやす！ 関根

半年ぶりに交流スペースの展示コーナーが再開。スタッフ吉浜さんの美しい写真が並ぶとたちまち感想メモが貼られた。再オープンが喜ばれたかと思うと嬉しい。展示は月の前半、後半の入れ替え制。ぜひご覧いただきたいです。 辺見

大野山・花の都公園・ひかりのすみか（イルミネーション）に行ってきた。電車・バスの時間がギリギリのスケジュール、残念ながら曇りで富士山は見られません。全部回って帰宅したのが深夜0時30分頃になりました。次の日が大変、激しい筋肉痛で階段を這いつくばる様に上り下り、徐々に限界を超えました。 吉浜

入学前から学内の芝生に植えられていた大きな木を、ある朝コーヒーを飲み眺めていた。高い枝先が、台風の前感に満ちた風に揺れ、波の音を立てた時、「植物もふるさとのことを思うことがあるのだろうか」と思った。昨年のボランティア先の沖縄は、僕の中ではもう故郷。 尾畑

大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。

「あの手 この手」 第159号 発行日：2020年10月10日

大和市民活動センター <開館日 月～土 9:00～18:00>  
<休館日 12月29日～1月3日・毎月第3月曜日>  
〒242-0018 大和市深見西1-2-17

発行：大和市民活動センター 拠点やまと

TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788  
e-mail:yamato@ar.wakwak.com  
<http://www.kyodounokiyoten.com/>